2023/4/14

エロンゴ州出張中の 4 月 14 日、西牧大使は同州アランディスに所在する国立ナミビア鉱業技術研究所を訪問し、同研究所で、電気・電子設備の教師として活動中の JICA 海外協力隊の加藤穂高隊員 を訪問しました。西牧大使は、加藤隊員の授業を見学し、その後同研究所関係者と意見交換を行い、最後に同研究所に所属する訓練生の研修場を視察しました。

同研究所所長である Ralph Bussel 氏は、西牧大使の訪問につき謝意を示し、また、日本政府に対し、加藤隊員の同研究所への派遣により日本からの貴重な知識が同研究所訓練生に共有されることに深く感謝する旨述べられました。同研究所関係者からは、同研究所が訓練生のしつけに重点を置き、卒業後に訓練生が良い就職先を見つけることができるよう、実践的なトレーニングを重視している旨、説明がありました。

西牧大使は、加藤隊員の活躍の現場を直接見る機会を得たことに謝意を示し、これまでの、教育分野を中心とする日本政府の対ナミビア支援について説明を行い、今後もナミビアの将来の発展のために、日本政府として継続的な支援を行っていく旨述べました。



(左から)加藤隊員、Mr. Koekemoer(Principal Artisan Training& Curriculum Development), Mr. De Klerk(Principal of NBCT), Mr. Bussel(NIMT 所長), 西牧大使, Mr. Erkana(HEAD: Artisan Training & Acting Principal). Mr. Sachikela(Principal Examinations)

加藤隊員の授業風景







実践的な訓練のための研修場





